【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公表番号】特表2007-535951(P2007-535951A)
【公表日】平成19年12月13日(2007.12.13)
【年通号数】公開・登録公報2007-048
【出願番号】特願2007-511866(P2007-511866)
【国際特許分類】
Ａ２３Ｌ　1/30　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　36/18　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/04　(2006.01)
Ａ２３Ｌ　2/52　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ２３Ｌ　1/30　Ｂ
Ａ６１Ｋ　35/78　Ｃ
Ａ６１Ｐ　3/04
Ａ２３Ｌ　2/00　Ｆ

【手続補正書】
【提出日】平成20年5月9日(2008.5.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
哺乳動物の腸管から、全亜麻仁または亜麻仁の一部からの、および／または全亜麻仁または亜麻仁の一部の前に、同時に、または直後に摂取される他の食物および／または飲料からの、便による脂肪排泄を増加させるための全亜麻仁または亜麻仁の一部の使用であって、ここで該亜麻仁の一部が亜麻仁由来の油を含まない使用。
【請求項２】
哺乳動物がヒトである、請求項1に記載の使用。
【請求項３】
全亜麻仁または亜麻仁の一部が、水和、熱処理、製粉、粉砕、分離、乾燥およびこれらの組合せよりなる群から選択される1つ以上のプロセスにより処理される、請求項1～2のいずれか一項に記載の使用。
【請求項４】
前記亜麻仁の一部が、種皮（seed coat）、粘液（mucilage）、アラビノキシラン(arabinoxylan)類、ガラクツロン酸、およびこれらの組合せよりなる群から選択される、亜麻仁の1つ以上の部分を含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の使用。
【請求項５】
増加した便による脂肪排泄が繊維効果に依存しない、請求項1に記載の使用。
【請求項６】
増加した便による脂肪排泄が、口から肛門への通過時間の短縮に依存しない、請求項1に記載の使用。
【請求項７】
全亜麻仁または亜麻仁の一部が、-1～-40kJ/gの全亜麻仁または亜麻仁の一部の範囲の負の部分消化エネルギー値を有することを特徴とする、請求項1～6のいずれか一項に記載

の使用。
【請求項８】
全亜麻仁または亜麻仁の一部が、同時に摂取される食物中に存在する脂肪の消化性を5～10％低下させる、請求項1～7のいずれか一項に記載の使用。
【請求項９】
食品および／または飲料製品中の全亜麻仁または亜麻仁の一部の総含量が1～50重量％の全亜麻仁または亜麻仁の一部の含量に相当する、請求項1～8のいずれか一項に記載の使用。
【請求項１０】
前記食品および／または飲料製品が低脂肪食中に含まれる、請求項1～9のいずれか一項に記載の使用。
【請求項１１】
前記食品および／または飲料製品が熱処理にかけられる、請求項1～10のいずれか一項に記載の使用。
【請求項１２】
前記食品および／または飲料製品が、栄養バー、スナックバー、またはこれらの組合せの形態を有する、請求項1～11のいずれか一項に記載の使用。
【請求項１３】
前記食品および／または飲料製品が、栄養バー、スナックバー、ミルク製品、焼いた製品、植物製品、肉製品、半製造製品、およびこれらの組合せよりなる群から選択される、請求項1～12のいずれか一項に記載の使用。
【請求項１４】
前記全亜麻仁または亜麻仁の一部が成分又は栄養補助食品として使用される、請求項1～13のいずれか一項に記載の使用。
【請求項１５】
前記食品および／または飲料製品が、高含量の脂肪を有する、請求項1～14のいずれか一項に記載の使用。
【請求項１６】
哺乳動物の腸管から、全亜麻仁または亜麻仁の一部の前に、同時に、または直後に摂取される食品および／または飲料製品の少なくとも7重量％（w/w）の脂肪含量を有する食品および／または飲料製品からの、便による脂肪排泄を増加させるための全亜麻仁または亜麻仁の一部の使用であって、ここで該亜麻仁の一部が亜麻仁由来の油を含まない使用。
【請求項１７】
前記全亜麻仁または亜麻仁の一部が成分又は栄養補助食品として使用される、請求項16に記載の使用。
【請求項１８】
5～40重量％の亜麻仁製品の含量に相当する全水和および／または熱処理亜麻仁の総含量を含む、少なくとも7重量％の脂肪含量を有する高脂肪含量の食品および／または飲料製品。
【請求項１９】
食品および／または飲料製品が、栄養バー、スナックバー、ミルク製品、焼いた製品、植物製品、肉製品、半製造製品、およびこれらの組合せよりなる群から選択される、請求項18に記載の高脂肪含量の食品および／または飲料製品。
【請求項２０】
亜麻仁が、-1～-40kJ/g亜麻仁の範囲の負の部分消化エネルギー値を有することを特徴とする、請求項18～19のいずれか一項に記載の高脂肪含量の食品および／または飲料製品。
【請求項２１】
前記亜麻仁が、種皮（seed coat）、粘液（mucilage）、アラビノキシラン(arabinoxylan)類、ガラクツロン酸、およびこれらの組合せよりなる群から選択される、亜麻仁の1つ

以上の部分を含む、請求項18～20のいずれか一項に記載の高脂肪含量の食品および／または飲料製品。

【請求項２２】

前記全亜麻仁または亜麻仁の一部が成分又は栄養補助食品として使用される、請求項18～21のいずれか一項に記載の高脂肪含量の食品および／または飲料製品。

【請求項２３】

食品および／または飲料製品を摂取する前に、同時に、または直後に、有効量の全亜麻仁または亜麻仁の一部を投与することを含む、哺乳動物における、摂取された食品および／または飲料製品からの便による脂肪排泄を増加させるための方法であって、ここで該亜麻仁の一部が亜麻仁由来の油を含まない方法。

【請求項２４】

前記全亜麻仁または亜麻仁の一部が成分又は栄養補助食品として使用される、請求項23に記載の方法。

【請求項２５】

水和および／または熱処理した全亜麻仁または亜麻仁の一部、あるいは水和および／または熱処理した全亜麻仁または亜麻仁の一部を含む組成物または食品および／または飲料製品または栄養補助食品の有効量を経口投与することを含む、体重超過の美容的治療または予防方法であって、ここで該亜麻仁の一部が亜麻仁由来の油を含まない方法。

【請求項２６】

美容的体重超過の治療のための水和および／または熱処理亜麻仁の使用。

【請求項２７】

哺乳動物の便による脂肪排泄を増加させるための、食品成分または栄養補助食品としての、水和および／または熱処理亜麻仁の使用。

【請求項２８】

食品および／または飲料製品または栄養補助食品または組成物の調製のための水和および／または熱処理した全亜麻仁または亜麻仁の一部の使用であって、ここで該亜麻仁の一部が亜麻仁由来の油を含まず、該食品および／または飲料製品または栄養補助食品および組成物が、医学的体重超過または肥満の治療、軽減または予防のための全亜麻仁または亜麻仁の一部の有効量の経口投与用に調製される、使用。

【請求項２９】

水和および／または熱処理した全亜麻仁または亜麻仁の一部を含み、ここで該亜麻仁の一部が亜麻仁由来の油を含まない組成物、及び／または全亜麻仁または亜麻仁の一部を含む食品および／または飲料製品または栄養補助食品を被験体に投与することを含む、被験体の体重超過または肥満を予防および／または軽減および／または治療する方法。

【請求項３０】

食品および／または飲料製品、栄養補助食品または組成物の調製のための水和および／または熱処理した全亜麻仁または亜麻仁の一部の使用であって、ここで該亜麻仁の一部が亜麻仁由来の油を含まず、該食品および／または飲料製品、栄養補助食品および組成物が、美容的体重超過の治療または予防のための全亜麻仁または亜麻仁の一部の有効量の経口投与のために処方される、使用。

【請求項３１】

組成物または食品および／または飲料製品または栄養補助食品の調製のための水和および／または熱処理した全亜麻仁または亜麻仁の一部の使用であって、ここで該亜麻仁の一部が亜麻仁由来の油を含まず、該組成物、食品および／または飲料製品及び栄養補助食品が、便による脂肪排泄を増加させることによる医学的体重超過または肥満の治療または予防のための全亜麻仁または亜麻仁の一部の有効量の経口投与のために処方される、使用。